

令和6年9月2日発行



五小だより

学校だより 9月号
東久留米市立第五小学校
校長 古矢 美雪

二学期は60周年の取り組みが目白押し!!

学校創立60周年記念
9月の「けやすけ」

校長 古矢 美雪

台風が発生と全国各地での地震、そして、南海トラフ地震臨時情報も重なり、自然災害について考えさせられる夏休みでした。被害を受け、現在も不安と混乱の中で生活することを余儀なくされている皆様のご心情をお察しするとともに、心よりお見舞い申し上げます。

一方で、花の都パリでは、オリンピックが行われ、ただ今、パラリンピックの真ただ中です。それぞれの競技のアスリートの皆さんから、大きな勇気と希望をもらった夏休みでもありましたね。

さあ、二学期が始まりました。820名の子供たちの元気な声が、学校に戻ってきました。一年間の中でも、最も実り多い二学期。学校では、この二学期は、**学校創立60周年を祝う活動が目白押し**です。学校での取り組みに先立ち、PTAさんの行事として、8月25日(日)には、「五小夏祭り」を実施していただきました。ワークショップ・スタンプラリー・屋台等、多くのボランティアの皆さんが、それぞれのご担当同士連携を取りながら円滑に運営をしてくださいました。参加した子供たちのとびっきりの笑顔が忘れられません。夏休み最後のよき思い出となったことでしょうか。本当にありがとうございました。

さて学校では、60周年にかかわる児童集会を2つ計画しています。

一つは、9月21日(土)の「谷川俊太郎さん集会」です。谷川俊太郎さんは、本校の校歌の歌詞を作詞して下さった方です。俊太郎さんご本人は、ビデオレターという形で参加していただき、実際にご来校くださるのは、ご息様の谷川賢作さんです。賢作さんのお話を伺い、俊太郎さんが校歌にこめた思い等を学ばせていただきます。また、賢作さんは音楽活動もしていらっしゃるの、素敵な演奏も聞かせていたたく予定です。学校からは、一学期に全学年が生活科・総合的な学習の時間の授業で、体験したり調べたりインタビューをしたりして学習してきた、五小の歴史・五小の周りの地域のことの中から、代表して六年生が発表をし、さらに5・6年生による合同のよびかけをします。これらの活動を通して、谷川俊太郎さんのことを深く知り、五小や地域の様子・歴史を知って、感謝の気持ちをもちながら、子供たちに今後の学校生活に希望をもってもらいたい、と願っています。

もう一つは、10月19日(土)に計画している「60周年記念集会」です。開校記念日の10月31日に近い日にちを選びました。この集会は、1年生から6年生の全ての学年が、今まで学習してきたことの発表をします。お祝いと共に、ここでも周りの方々への感謝の気持ちを表します。その他、本校卒業生の方からのお話、最後には全員合唱もします。伴奏は、器楽クラブの子供たちと、教職員バンド(通称:けやきバンド)です。



子供たちが調べたこと

これら二つの集会は、土曜日の公開日に設定してあります。子供たちは全校そろって体育館で、保護者・地域の皆様は、各教室にてリモート中継でご覧いただきます。お誘いあわせの上、ご来校いただけると幸いです。